

人文学部4年の長南杏奈さんが「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」新潟予選大会で優勝しました！

人文学部4年の長南杏奈さんが、中華人民共和国駐新潟総領事館主催で5月22日に開催された「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」新潟予選大会において、最優秀賞である総領事大賞に選ばれ、中国で開催される世界大会への出場権を獲得しました。

今年で16回を数える「漢語橋・世界大学生中国語コンテスト」は、中国国家漢弁/孔子学院本部が主催する世界規模の中国語コンテストで、中国大使館・総領事館の支援のもと、世界各国に設置されている中国国家漢弁/中国孔子学院主催の地区予選大会を勝ち抜いた150名余りの大学生が参加します。今回の新潟予選大会へは、新潟、福島2県から13名の応募者が出場し、出場者は、漢詩の朗読、中国語スピーチ、中国文化技芸の披露、中国語による質疑応答により審査されました。長南さんは、今回の出場に際して、スピーチや中国文化技芸として披露した中国語の早口言葉について、指導教員である人文学部 干野真一准教授に指導を仰ぎ、予選大会に臨んだそうです。

長南さんは、1年次に法学部主催の北京大学国際関係学院におけるプログラム、2年次にグローバル教育センター主催の北京サマーセミナーに参加したことをきっかけに、言語だけではなく中国について興味が増し、3年次に北京大学へ1年間留学しており、将来は、日中両国、世界をつなぐような仕事に携わることを目標にしているそうです。

なお、世界大会は、今年7月下旬に北京にて一次選考が行われた後に、湖南省長沙市で開催される予定ですが、その決勝大会でも大いに活躍してくれることを期待しています。

